



オンライン授業報告

新型コロナウイルス感染拡大により、本科でも1学期オンライン授業を実施しましたが、本科卒業後大学に編入した同学から大学のオンライン授業の報告が届きました。

日本大学文理学部3年次編入

京 淳信



コロナ渦の中で始まったキャンパスライフ

私は今年令和2年に日中学院卒業後、日本大学文理学部中国語中国文化学科3年生に編入学しました。

しかし、新しいキャンパスライフに期待を抱いていたのもつかの間、2月から日本でも流行し始めた新型コロナウイルスにより、4月からの新学期開始が見合わされることになりました。

ニュースでもよく報じられている通り、感染に弱い密な状態になりやすい教室での対面授業を避け、インターネットを用いたオンライン授業の準備期間を設けるためです。5月18日から日本大学でもオンライン授業が開始されました。入学式やガイダンスも対面を避けた文理学部のホームページでの文面の掲載に留められました。そのため、新学期が始まって以降、実際の文理学部キャンパスに足を踏み入れたことは有りません。

オンライン授業の実際

オンライン授業の形式は二種類に分けられます。ZOOMやWebexなどオンライン会議ソフトを通じて映像と音声を用いた双方向型の授業です。2つ目はあらかじめBlackboardやGoogleアプリのClassroomといったファイル共有サービスに投稿された授業動画、PDFなどの電子資料を生徒が閲覧し、期限までに課題を作成し教員に送信するオンデマンド型授業です。

当初はサーバーや回線へのアクセス集中でアクセス自体が困難な状況が続きましたが、授業開始から一週間経過するまでには学校側がサーバーを増強し、回線を強化することで快適に利用できるようになりました。

私が履修登録した授業では大半がオンデマンド型の授業であり、課題の期日を守れば、ある程度自由に授業時間を使えました。体育実技の授業も配信された動画を元に室内で行える体操などを行い、その感想などをレポートにまとめ上げ提出する形式でした。それでも個人的には一日のメリハリを付けるためにも、授業時間割通りに投稿された授業内容を閲覧し課題をこなしていました。

双方向型の授業では予約された時間までに会議ソフトを起動させ、時間割通りに授業が進められました。しかし、実際に受けてみるとインターネット回線の容量には制限があり、音声や映像が途切れがちになったりするトラブルも稀にありました。

授業を受けてみて

私は文理学部に入る前は、理系学部にも所属しておりましたので、漢文



本科1年生が朗読大会を行いました

A先生の新語コーナー



jiujiuliù gōngzuòzhì “996工作制”

996勤務制。朝9時から夜9時まで週に6日間働く過酷な勤務体制を指す。IT系などハイテク関連企業に多く見られ、中国の労働法にも違反している。昨年3月、若いプログラマーたちが告発サイト「996-ICU」を立ち上げ、社会的な注目を集めた。ICUは病院の集中治療室のこと、やがては病気になるって「ICUへ」とのメッセージがこめられている。同年4月11日付人民日報は996を問題視し、「強制的な残業を企業文化にすべきではない」と指摘した。
(A)

などの素養は有りません。そのためオンラインで授業を受けながら、分からない文系知識を検索し、調べられることは、課題をこなし授業を受ける上でとても助かりました。

また、書道や体育など実技科目は送られてきた書道具を用いたり、動画を見ながら室内で行える体操を行うというような授業形式を取りました。実技後は成果物を写真や郵送で送ったり、レポートを送信しました。

先述したとおり、入学式にもガイダンスも対面で行われていないので、他の学部生の方々と会話はおろか、面識も有りません。私は諸事情があって、高校卒業後入学された方々より年齢が一回り上なのですが、やはり一日も早く新型コロナウイルスが沈静化し、実際に会えることを楽しみにしております。

天津外国語大学3年次編入留学報告

高屋 由梨奈



2019年9月に天津外国語大学本科3年次へ編入しました。

天津外国語大学は思ったより小さい学校でしたが、授業ギリギリに起きても間に合うので良かったです。学生寮は1人部屋の学生と2人部屋の学生がいます。部屋は前台のお姐さんに決められた人もいれば、既に住んでる生徒の名簿を見せられ自分で選べる人もいます。共同キッチンに行けば人がいるので、お喋りしたり楽しいです。

天津に着いて初めにやったことは、銀行口座開設、電話番号設定など、中国に住むのに必要な手続きを終わらせました。銀行や携帯ショップは大学の付近にあるので、外国人が来るのが慣れた感じで、優しく対応してくれました。

授業は、本科生が中国人学生と一緒に受ける授業と外国人留学生在が中国語を学ぶ授業の2種類があります。外国人留学生在が受ける授業は、学期開始前にレベル分けテストと簡単な面談があります。その後1週間ほどお試し期間があり、各レベルの授業を受けることができます。10月には天津の生活にも慣れ、11月には楽しむ余裕もでき、あっという間に12月下旬になり、1学期が終了していました。

天津外国語大学へ入学し、4ヶ月が経ち、冬休みに入り日本へ一時帰国しました。本来2月上旬に天津へ戻る予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で戻る事が出来ず、全生徒オンライン授業を受けることになりました。最初は戸惑いましたが、徐々にオンラインに慣れていきました。今学期本科生の科目は22科目あり、その中から自分でいくつか選択することができました。私は今学期4科目(計14単位)を選択しました。例年と違ったことは、"中国語授業(精読、阅读、作文、听力、视频)"が卒業間近の四年生のみしか選択できませんでした。

授業形式は、電子版の教科書を見ながら先生がボイスメッセージを送って授業を進める方法、腾讯会议(zoomのような)を使い先生が作ったパワーポイント見ながら授業を進める方法、授業中に動画を見せて問題を解く、など様々でした。宿題はいつもより増えました。留学生のレベルに合わせた宿題を出す先生もいれば、中国人学生と同じような内容を出す先生もいました。

オンライン授業の良い点は、普通の授業と違い気になったらすぐ質問する生徒も増えたため、深いところまで教えてくれている気がしました。良くない点は、なかなか気持ちが引き締まらず、怠けそうになりました。日本と中国は1時間の時差なので困りませんでした。中には6時間差、13時間差もある外国人留学生在もいるため、先生も生徒も大変そうでした。

期末テストも通常通り行われました。テストは基本留学生のレベルに沿った問題を出してくれます。今学期4科目を選択しましたが、3科目はテスト形式で、時間になったらテストファイルが届き、時間内に終わらせて先生へ送りました。残り1科目は期末論文だったので、先生が出したテーマで論文を書き、締切日までに提出しました。

無事に今学期を終え、残り一年の留学生活となりましたが、新型コロナウイルスの影響で、今のところ留学の半分以上を日本で過ごすという変な感じです。次中国に戻るまで中国語のレベルを落とさないように、日々勉強に励みたいと思います。

行く人も 行かない人も GoToトラベル

●《co-Trip小游趣.箱根》《co-Trip小游趣.京都》江苏凤凰文艺出版社



これらは日本の昭文社が編集し発行した『ことりっぷ』シリーズの中国語版で、働く若い女性をターゲットに、週末の二泊三日の小さな旅を提案するガイドブックです。



この中国語版では、外国人観光向けの無料旅行アプリ「DIGJAPAN!」のダウンロードや、その利用方法も誌面上で案内し、訪日前から旅行中までのサービス

を提供しています。

本の大きさも手頃で持ち歩きには実に便利。“我带走・好轻松”と銘打った付録のMAPも気が利いています。上記の二冊のほか《co-Trip小游趣.东京》《co-Trip小游趣.大阪》もあります。

●《中国ゆかりの地（日本名胜中国渊源）》唐胜春 著 潘幼芳 译 今日出版社・中文导报出版社



“歴史を知れば旅はもっと面白い”と銘打った本書は日本全国にわたる70か所余りの中国ゆかりの地を興味深く紹介しています。

中国国歌の作曲者、聂耳が溺死した鵠沼海岸、遣唐使に助けられ、山口県油谷湾に漂着して久津地区で生涯を終えたという楊貴妃の墓、魯迅が留学し授業を受けた仙台医学専門学校当時の教室や下宿した家など、読み物としても面白いガイドブックです。

行けないけれど 行ったつもりで “これ食べよう”シリーズ

●『地元っ子、旅のリピーターに聞きました。マカオ行ったらこれ食べよう!』

伊能すみ子著 誠文堂新光社

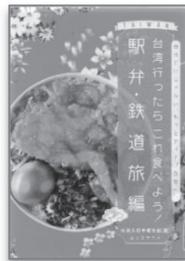


1999年にポルトガルから返還されたマカオ。今もポルトガルの食文化が彩り濃く残ります。食材、味付け、食器、盛り付け方など、両国を訪れた旅行者は、ポルトガルで食べた思い出が懐かしくよみがえると共に、

中華と混在された味がまた絶妙と言います。

●『台北だけじゃない、もっとディープな旅へ。台湾行ったらこれ食べよう! 駅弁・鉄道旅編』

台湾大好き編集部編 誠文堂新光社



本書では、台鉄（交通部台湾鉄道管理局）、高铁（台湾高速鉄道）、ご当地（各地方の食堂や企業がやっている）もの、それぞれの駅弁を駅周辺のマップと共に紹介しています。私たちは鉄道に乗った気分でページを

めくりましょう。

車窓から風景を眺め、眩しい陽射しと空気の匂いを感じながら、時には途中下車して明るく人懐こい現地の人たちとおしゃべりを楽しみながら、ボリュームたっぷりの美味しい駅弁を早く食べたいものです。

— 新着 DVD（出演者略） —

- 『芳華』馮小剛監督（日本語字幕）
- 『唐山大地震』馮小剛監督（日本語字幕）
- 『花木兰』馬楚成監督（中国語字幕）

— 新着 図書（出版社略） —

- 『三体Ⅱ 黑暗森林〔上〕』『三体Ⅱ 黑暗森林〔下〕』劉慈欣 著 大森望 ほか訳
- 『パッと見てわかる! 中国語単語イラスト図鑑—動詞・形容詞600—』アスク出版編集部
その他、図書室掲示板にてお知らせしています。

9 月の日中学院

星期日	星期一	星期二	星期三	星期四	星期五	星期六
		1 ●本科授業再開、 倉石奨学金募集	2	3	4	5 ●本科倉石奨学金 締切
6	7	8	9 ●本科倉石奨学金 発表	10	11	12 ●別科公開講座⑥ 13:00～15:00 (入門、基礎)
13	14 ●本科追試(～18日)	15 ●中国語検定受付 開始	16	17	18 ●別科公開講座 18:45～20:45 (入門)	19
20	21 ●祝日	22 ●祝日	23	24	25	26 ●別科公開講座 13:00～15:00 (入門)
27	28	29 ●別科278期最終日 ●日中国交回復48周年	30			
●10月の日中学院 ・1日…本科推薦入試募集開始 ・2日…別科公開講座18:45～20:45 (入門・基礎)		・7日…別科公開講座10:00～12:00 (入門) ・10日…別科279期授業開始		・15日…中国語検定締切 ・31日…日本語科36期受付締切		



新規開講 特別講座 中国語オンラインでゼロから スタート

初心者の方を対象に、基本的な発音や会話など中国語の基礎を学び、コミュニケーション力をつけます。授業は全てZoomを利用して行います。マスクの必要がないので発音もみっちり訓練することができ、ゼロからスタートされる方には最適です。ご自宅や会社からの参加、途中からの編入も可能です。

開講日：第1期9月8日(火)(第2期は12/1)

講師：高木美鳥 李曉潔

時間：火曜日19:30～20:30(高木)

木曜日19:30～20:30(李)

期間：1期20回・全2期(計40時間・半年)

教材：オリジナルプリント

受講料：1期20回 39,000円

※入学金・テキスト代は不要



学院報は10月から季刊誌になります

先月号でもお知らせしましたように、学院報は10月から季刊誌になります。引き続き学院報をご愛読、ご支援いただきますようお願い致します。

学院長の思い出話22

春節に内蒙古で民泊

1990年代に入ると、中国の東部沿海地域はすでに大発展し、中国政府の政策も中西部の発展へ重点を移しつつありました。当協会は甘肅省、新疆ウイグル自治区や内モンゴル自治区からの訪日団の受け入れや、同地域への投資環境視察団の派遣を行いました。私は北京事務所長として事前の打ち合わせや視察団随行のため数度現地を訪れ、少数民族自治区の実際を見聞する機会にめぐまれました。

1998年の春節に、こうした業務を通じて知り合った友人(内モンゴル大学日本語学科の学生、漢族)の実家(内モンゴル自治区赤峰市牛家营子村の農家)を訪問し、宿泊しました。春節前後の長距離交通の混雑は日本の年末年始以上で、北京から赤峰まで聞きしに勝る超満員列車に乗って行きました。偶然同じコンパートメントに座った旅行客は漢族、モンゴル族、満族それに私という組み合わせで、多民族国家の中国ならではの体験でした。もちろん言語は普通話でした。(片寄浩紀)